

岐阜県議会だより

No.32 令和3年12月発行
令和3年9月定例会号



知っていますか？ 県のコト

◇県の木 ~イチイ~

昭和41年、県民公募により決定しました。この木を唯一の原材料に用いる一位一刀彫はイチイの材質と、飛騨の匠が融合した逸品で国の伝統的工芸品に指定されています。



今回の主な内容

- P2 : 本会議における一般質問の内容
- P5 : 常任委員会における審査等の内容
- P6 : 特別委員会における調査の内容
- P7 : 令和3年度一般会計補正予算の内容
- P8 : 提出された議案等の議決状況

令和3年第5回岐阜県議会定例会の概要

●主な会期日程 (22日間)



9月16日	開会	10月1日	一般質問・質疑、委員会付託
17日	提出議案に関する説明会		決算特別委員会(正副委員長互選)
	議会活性化改革検討委員会	4日	常任委員会
29日	一般質問・質疑	6日	特別委員会
	新型コロナウイルス対策検討委員会		岐阜県議会議員定数等調査懇談会
30日	一般質問・質疑	7日	閉会、広報委員会

ホームページ

議会の紹介、本会議の映像・概要等を掲載

岐阜県議会

検索



※本紙の点字版・音声版も作成しています。

※県内の公立図書館等で閲覧することができます。

新型コロナウイルス感染症対策

質問 第5波における自宅療養の状況について教えてください。

答弁 第5波では、デルタ株による感染急拡大の影響を受け、特に宿泊療養施設がひつ迫したため、緊急避難として自宅療養をお願いしました。



【対象】

原則、無症状または軽症で、基礎疾患のない若年層

【自宅療養者支援チーム】による主な支援】

- ・定期的な体調確認
- ・パルスオキシメーター及び体温計の貸与
- ・連絡が取れない場合の安否確認
- ・電話相談への対応
- ・食料品及び生活用品の配付
- ・症状悪化時の遠隔診療、往診、投薬の手配

なお、自宅療養発生以降、病床及び宿泊療養施設を増床し、9月19日には、ひと月ぶりに、「自宅療養者ゼロ」に戻りました。

質問 「自宅療養者ゼロ」を堅持していくための取組みについて教えてください。

答弁 県としては、「自宅療養者ゼロ」は「岐阜モデル」の根幹であり、しっかりと堅持していく姿勢です。そのため、以下について、引き続き取り組んでいきます。

1. 病床のさらなる確保
2. 宿泊療養施設の増床(往診体制の確保や抗体カクテル療法の実施)
3. 臨時医療施設の設置



臨時医療施設の整備状況

【臨時医療施設】岐阜メモリアルセンター武道館に設置

感染拡大による病床ひつ迫時に、入院待機となった感染者を一時的に受け入れる施設。20床を用意し、酸素投与や重症化リスクの低減につながる抗体カクテル療法などの必要な処置を迅速に行う。(9月30日設置)

通学路等の安全確保対策

質問 通学路や通学路を含む生活道路における子どもの交通安全対策について教えてください。

答弁 通学路については、教育委員会、学校、道路管理者や警察などが連携し、定期的な合同点検を実施するなど交通安全対策を講じています。

また、今年6月に千葉県で下校中の小学生を巻き込んだ事故が発生したことを受け、緊急の合同点検を実施し対策案を作成します。

生活道路についても、交通事故の分析データ等を踏まえ、交通規制の見直しやガードパイプ等の設置、登下校時の見守り活動など、道路管理者・警察・学校・PTAなど関係機関が一丸となって、子どもの通行の安全確保に努めます。

特に、先般の千葉県での交通事故を受け、今後は最高速度30km/hの区域規制と物理的デバイス(上図)の適切な組合せにより、生活道路における人優先の通行空間の整備を進めていきます。

【物理的デバイスの例】

名称	狭さく	名称	ハンプ
説明	車道を狭くする	説明	車道に凹凸をつける
※どちらも、運転者に減速と注意を促す			

本会議の様子は、岐阜県議会のホームページでもご覧いただけます。

岐阜県議会 議会中継



中山間地域農業の振興

質問 中山間地域農業の振興に関する取組み状況と今後の取組みについて教えてください。

答弁 現状と今後の取組みについては以下のとおりです。

【不利な条件の克服について】

現状	中山間農業研究所等の3ヶ所を新たに推進拠点に位置付け、スマート農業技術の導入を促進している。
今後	自走式草刈機に対応した勾配を緩める基盤整備やICTを活用した自動給水装置の整備を進める。

【農村機能の維持強化について】

現状	生活を支える農道・集落の排水路等の整備を進めている。
今後	関係人口の拡大に向けたワーケーション施設の情報発信等に取り組む。



スマート農業技術の実演研修風景（中山間農業研究所）

【若者の参入と定着に不可欠な農業所得の確保について】

現状	ブランド力が高く収益が得られるシクラメンや桃などに加え、競合産地の少ないカラーピーマンの栽培技術の開発に着手している。
今後	トイレなどの環境整備や6次産業化の取組みに必要な機器の導入支援、農業機械のオペレーター研修を実施していく。

盲養護老人ホームへの支援

質問 県内で初めて開設された盲養護老人ホームの活用促進を含めた今後の支援について教えてください。

答弁 県ではこれまで、施設整備に係る財政支援を行うとともに、市町村に対して、住民の方々への施設の紹介や施設の利用について働きかけを行ってきたところです。

県内唯一のこの施設がより有効に活用されるよう、今後、措置を行う市町村や、障がい者支援団体との意見交換と情報共有を積極的に行い、施設の活用を促進していきます。



盲養護老人ホームの食堂

成年年齢引下げに対応した消費者施策の推進

質問 来年春の成年年齢引下げに向け、消費者教育をどのように進めるか教えてください。

※令和4年4月から成年年齢が引下げられ、18歳から親権者の同意なしで契約が可能となるため、社会的経験の乏しい18・19歳が消費者トラブルに巻き込まれてしまわないか懸念されている。

答弁 県では、県教育委員会と連携し、県内の若年者に多いトラブル事例を盛り込んだ消費者教育副読本を作成し、県内の学校に配布するとともに、全ての高校において、授業等で活用することで、注意喚起を行っています。



また、希望する中学校、高校等を対象に実施している消費生徒出前講座に加え、10月からは、全ての高校2、3年生を対象とした、弁護士による特別講座も開催していきます。

さらに、全ての高校生の保護者に対し、注意事項をお伝えする資料を配布していきます。

男性DV被害者に対する取組み

質問 男性DV被害者がためらいなく相談できるためにどのような取組みを進めるか教えてください。

答弁 本県では、9か所の配偶者暴力相談支援センターにおいて、男性・女性を問わずDV被害者からの相談に対応しています。

しかし、これまで、ホームページ等での相談窓口の案内が女性向けの表現となっていました。そのため男性被害者も相談できることを明記するなど、早速ホームページの内容について更新するとともに、10月中旬には、新聞の特集記事により、あらためて周知するほか、リーフレット等についても、新た

に作成する際に、内容を見直していきます。

今後も、男性被害者がためらいなく相談できるよう必要な検討を行っていきます。

DVなどに関する相談窓口一覧

記事ID: 0005435 2021年9月28日更新

DV相談【男性被害者も相談可能です】

DV相談+【プラス】ほか【内閣府】

●DV相談+【プラス】【内閣府】<外部リンク>
電話0120-279-889×24時間受付
メール24時間受付<外部リンク>
チャット相談12時00分～22時00分<外部リンク>

男性被害者も相談できることを明記した県HP（右記QRコード参照）



本会議における一般質問一覧

	山本 勝敏(県政自民クラブ) 代表質問	林 幸広(県民クラブ) 代表質問
9月29日(水)	 ・新型コロナウイルス感染症対策について (他18項目)	 ・新型コロナウイルス感染症への対応について (他7項目)
	伊藤 秀光(県政自民クラブ)	平野 恭子(無所属)
9月30日(木)	 ・児童虐待等についての警察と関係機関との連携について (他2項目)	 ・「災害時小児周産期リエゾン」にかかる県の取組みの強化について (他3項目)
	澄川 寿之(岐阜県議会公明党) 代表質問	小川 恒雄(県政自民クラブ)
9月30日(木)	 ・新型コロナウイルス感染症拡大第5波を踏まえた今後の取組みについて (他6項目)	 ・警察が所管する各種手続きの押印廃止に向けた取組みと県民への周知における現状と今後の対応について
	恩田 佳幸(県政自民クラブ)	藤墳 守(県政自民クラブ)
9月30日(木)	 ・児童虐待防止について (他3項目)	 ・市街化調整区域における開発規制のあり方について (他2項目)
	森 益基(県政自民クラブ)	渡辺 嘉山(県民クラブ)
9月30日(木)	 ・豊かで安全な森林づくりの推進について (他1項目)	 ・ウッドショックにおける対策について (他3項目)
	布俣 正也(県政自民クラブ)	小川 祐輝(県政自民クラブ)
9月30日(木)	 ・持続可能な岐阜県農業の発展に向けた方向性と県内農業生産者への支援について (他2項目)	 ・流産・死産を経験された方とその家族に対する支援体制の構築について
	森 治久(無所属)	
10月1日(金)	 ・産前・産後サポート事業の充実について (他2項目)	
	野島 征夫(県政自民クラブ)	所 竜也(県政自民クラブ)
10月1日(金)	 ・濃飛横断自動車道における取組み状況と今後の整備方針について (他3項目)	 ・「清流の国ぎふ」の10年先を考えた森林づくりについて
	川上 哲也(無所属)	加藤 大博(県政自民クラブ)
10月1日(金)	 ・災害支援活動の迅速化と支援の質向上について (他2項目)	 ・教員採用試験における採用倍率の低下に起因する課題と解決策について (他1項目)
	中川 裕子(日本共産党) 代表質問	平野 祐也(県政自民クラブ)
10月1日(金)	 ・自宅療養者ゼロを堅持していくための取組みと感染拡大を防ぐ対策について (他3項目)	 ・昆虫食の普及・拡大について (他1項目)
	伊藤 英生(県民クラブ)	岩井 豊太郎(県政自民クラブ)
10月1日(金)	 ・男性DV被害者に対する取組みについて (他4項目)	 ・「流域治水」を踏まえた新水門川排水機場の整備について

各議員の発言要旨(質問項目)は、岐阜県議会のホームページにてご覧いただけます。

岐阜県議会 令和3年第5回定例会 発言通告

検索



常任委員会における審査等の内容

◆令和3年度一般会計補正予算

【歳入補正】606億7,399万円の増額 【歳出補正】1億7,687万円の増額(当委員会関係分)

- 職員のテレワーク環境の拡充 [5,833万円]
- コロナ禍における避難所開設情報の発信強化 [900万円] など



質問 AIチャットボットについて、どのような更新を予定していますか。

答弁 多言語への対応や独自のQ&Aの充実を予定しています。

◆令和3年度一般会計補正予算

【歳出補正】25億7,405万円の増額(当委員会関係分)

- 中小企業等スマートワーク促進補助金の増額 [6億6,825万円]
- ヘルスケア関連企業の市場獲得等支援 [2,100万円] など



質問 コロナ禍における外国人県民コミュニティのネットワークづくりはどう取り組んでいくのですか。

答弁 情報発信力を有する方や団体などを通じて効果的な情報発信に努めるとともに、市町村と連携し、外国人県民コミュニティとの連携強化を進めています。

◆令和3年度一般会計補正予算

【歳出補正】193億1,590万円の増額(当委員会関係分)

- 県文化施設におけるデジタルコンテンツの作成 [1,203万円]
- 県有施設等への太陽光発電設備導入調査 [1,630万円] など



質問 ワクチン接種の状況と今後のワクチンの確保見通しはどうなっていますか。

答弁 接種計画者数を上回る量のワクチンを確保できる見込みですが、今後、接種需要が高まった場合には、国に対して追加のワクチン供給を求めていきます。

◆令和3年度一般会計補正予算

【歳出補正】48億6,612万円の増額(当委員会関係分)

- 県産米の需要拡大に向けた支援 [4,980万円]
- 県産材安定供給体制強化に対する支援 [1億1,500万円] など



質問 地域米(ちいきまい)消費拡大総合対策費の目的はなですか。

答弁 米の産地間競争がある中で、他県産米との差別化を図ることにより、県産米を優先的に購入していただける仕組みづくりを目的としています。

◆令和3年度一般会計補正予算

【歳出補正】336億3,687万円の増額(当委員会関係分)

- 令和3年に発生した災害により被災した公共土木施設の復旧 [131億295万円]
- 県営都市公園におけるデジタル化の推進 [2,780万円] など



質問 通学路に指定された道路の安全対策は、どのように行いますか。

答弁 対象箇所の点検後に、区画線の引き直し、防護柵の設置などの対策を実施します。

◆令和3年度一般会計補正予算

【歳出補正】1億419万円の増額(当委員会関係分)

- コロナ禍における「生理の貧困」への支援 [422万円]
- 警察業務におけるデジタル化の推進 [3,839万円] など



質問 市町村の街頭防犯カメラの設置補助制度の状況はどうなっていますか。

答弁 補助事業を持つ市町村は8月末時点で17市町あり、未実施の市町村に対しては、警察署長から事業創設の呼びかけを行っています。

特別委員会における調査の内容

社会基盤整備
防災対策特別委員会

〈調査事項〉

- ◆社会基盤整備・防災対策特別委員会中間報告に対する対応状況について
- ◆岐阜県公共施設等総合管理基本方針の評価結果について

質問 和歌山県で水管橋の崩落事故がありましたが、当県では経年劣化などへの対策をとっていますか。

答弁 県営水道で河川をまたぐ水管橋は48か所あり、対策は全て実施済みです。



少子高齢化社会の
安心対策特別委員会

〈調査事項〉

- ◆少子高齢化社会の安心対策特別委員会中間報告に対する対応状況について

質問 県立高校における県外生徒の受け入れ状況と増加の要因は何ですか。

答弁 「特色ある教育」分野で3名、「全国で活躍する部活動」分野で9名受け入れがあり、スポーツによる県外入学が定着しつつあること、受け入れ分野を拡大した点が要因と考えられます。



産業競争力強化対策
特別委員会

〈調査事項〉

- ◆産業競争力強化対策特別委員会中間報告に対する対応状況について

質問 「中小企業等スマートワーク促進補助金」については、製造業からの申請が多いということですが、どのような事例がありますか。

答弁 例えば、流れてくる製品の検査について、現在は目視で実施していますが、検査者の体調などによる見落としの発生があるため、カメラを活用した画像処理技術により自動で製品検査することで精度を上げたいというものです。



魅力度向上対策
特別委員会

〈調査事項〉

- ◆魅力度向上対策特別委員会中間報告に対する対応状況について

質問 客観的な岐阜県のブランド価値について、広くアンケートをとった方がいいのではないかと存じますか。

答弁 今年度リニューアルする国内向けのWebサイトでは、アンケートをとることができます。そのため、その機能を活用して、意識調査をしっかりとやっていきます。



その他の活動について

岐阜県議会活性化改革検討委員会を開催しました

議会の活性化及び改革について検討を行うために設置した「岐阜県議会活性化改革検討委員会」を令和3年9月17日に開催しました。今回は、6月23日に議長から質問を受けた、委員会におけるオンライン会議の開催、会議への電子機器の持ち込みのルールづくり、予算審議の充実など全7項目について意見を交わし、さらに調査を行うこととなりました。

岐阜県議会議員定数等調査懇談会を開催しました

次期の県議会議員一般選挙に係る議員定数・選挙区に関し調査・検討を行うため、令和3年9月9日に設置し、10月6日に第1回の懇談会を開催しました。第1回懇談会では、正副会長の選任を行ったのち、今後の日程、運営等が決定されました。

(会長) 藤墳 守	(副会長) 小川 恒雄
(委員) 猫田 孝 岩井 豊太郎	玉田 和浩 尾藤 義昭 伊藤 正博
渡辺 嘉山 村下 貴夫 森 正弘 平岩 正光 野村 美穂	
加藤 大博 水野 吉近 布俣 正也 中川 裕子	



令和3年度一般会計補正予算

補正予算総額 606億7,399万円を全会一致で可決

(コロナ対策 220億3,790万円 8月豪雨災害対策 376億9,608万円)



新型コロナウイルス感染症対策関連

※以下は、9月補正予算の主な事業
金額は1万円未満四捨五入

1 ワクチン接種・医療提供体制の確保や感染拡大防止策の充実

■ワクチンの個別接種の促進・接種医療従事者の確保 [39億6,392万円]

- ・一定回数以上の個別接種を実施する医療機関や、接種会場に医療従事者を派遣する医療機関を支援

■職域接種の促進 [7,020万円]

- ・医療機関が出張して実施する職域接種にかかる経費を支援

■特別支援学校における予防的検査の実施 [3,333万円]

- ・県内の特別支援学校に勤務する教職員等への予防的検査を実施

■病床・宿泊療養施設・後方支援病床の確保 [134億6,445万円]

- ・受入病床や宿泊療養施設の拡充等の経費に加え、退院基準を満たした患者を受け入れる病院への病床確保経費や患者受け入れ負担の大きい病院への協力金を確保

2 経済・生活支援

■離職者の早期再就職に向けた取組みの強化 [1,300万円]

- ・コロナ禍で離職を余儀なくされた方々を正社員として雇用した事業主に対する奨励金を拡充

■県内観光業の早期回復に向けた観光需要の喚起 [13億2,052万円]

- ・感染状況を見極めながら、県民を対象とした割引キャンペーン等を実施し、観光需要の喚起や県内観光事業者の支援を展開

■飛騨牛の需要喚起に向けた支援 [2,500万円]

- ・県内の飛騨牛販売指定店において販売キャンペーンを実施

3 コロナ後を見据えた取組みの推進

■地方回帰の機運を捉えた移住定住の促進 [5,259万円]

- ・地方回帰志向の醸成を図り、移住候補地としての本県をPRするキャンペーンを実施

■中小企業の脱炭素スタートアップ支援 [4,286万円]

- ・企業の脱炭素化に向けた普及啓発セミナーや人材育成研修の開催に加え、企業内研修等を支援

■ICT機器を活用した授業の更なる環境充実 [2,710万円]

- ・ICT機器を活用したオンライン講演会や英語のリスニング授業等の実施にあたり、より充実した学習環境とするために必要な機器を整備

災害復旧や防災・減災対策の推進

■災害復旧 [145億6,409万円]

- ・本年8月の豪雨災害で甚大な被害を被った道路や河川、林道、農地等の復旧事業を実施

■防災・減災対策の推進と安全・安心確保対策の強化 [76億7,220万円]

- ・豪雨等に備えた農業用施設の防災・減災対策の推進

- ・緊急輸送道路の整備や交通事故の恐れがある箇所の安全対策を実施

補正予算の詳細は、岐阜県のホームページをご参照ください。

岐阜県 令和3年度 補正予算

検索



本定例会において提出された議案等の議決状況

議員
提出案件

◆意見書 可決 3件

- 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金の充実強化を求める意見書について
- 医療的ケア児等への支援の充実強化を求める意見書について
- 道路等のインフラの老朽化対策の更なる推進を求める意見書について

◆その他 可決 1件

- 決算特別委員会の設置について

知事
提出案件

◆予算 可決 2件

- 令和3年度岐阜県一般会計補正予算
- 令和3年度岐阜県国民健康保険特別会計補正予算

◆条例・その他 可決 16件

- 岐阜県個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例について
- 岐阜県公衆浴場法施行条例の一部を改正する条例について
- 可茂特別支援学校第2東棟建築工事の請負契約について

(ほか13件)

◆決算の認定(継続審査中の案件) 継続審査 14件

- 令和2年度岐阜県一般会計歳入歳出決算
- 令和2年度岐阜県公債管理特別会計歳入歳出決算

(ほか12件)

◆人事 同意 1件

- 公害審査会委員の任命同意について

◆継続審査 継続審査 3件

- 令和2年度岐阜県流域下水道事業の未処分利益剰余金の処分について

(ほか2件)

◆専決処分 承認 4件

- 令和3年度岐阜県一般会計補正予算の専決処分の承認について

(ほか3件)

請願

採択 1件

- 私立高等学校に対する県費補助金の増額等についての請願

不採択 1件

- コロナ禍のもと、公立学校・幼稚園・保育所での社会的検査の拡充を求める



決算特別委員会を設置しました

今定例会において、知事から提出された令和2年度決算認定案を審査するため、決算特別委員会を設置し、10月11日から審査を行いました。10月21日に総括審査を行い、審査結果を次回定例会に報告します。

(委員長) 野島 征夫 (副委員長) 小原 尚

(委 員) 伊藤 正博 渡辺 嘉山 村下 貴夫 森 正弘 田中 勝士 加藤 大博 高殿 尚
国枝慎太郎 若井 敦子 澄川 寿之 中川 裕子 恩田 佳幸 安井 忠 藤本 恵司



岐阜県議会公式ツイッター

<主な投稿内容>

- ・「岐阜県議会だより」発行案内
- ・定例会期間中の行事案内など



●「岐阜県議会だより」は、自治体広報紙配信アプリ「マチイロ」でも御覧いただけます。(無料)

マチイロ

検索



次回定例会の予定

次回定例会は、11月下旬に開会の予定です。日程が決まり次第、ホームページでお知らせします。



お問い合わせ窓口
(ご意見・ご感想もこちらへ)

岐阜県議会事務局 総務課

〒500-8570 岐阜市薮田南2-1-1
TEL 058-272-8717
FAX 058-278-2802
E-mail c12159@pref.gifu.lg.jp

会派別
議員数
(R3.10.7現在)

県政自民クラブ	32人
県民クラブ	6人
岐阜県議会公明党	2人
日本共産党	1人
無所属	5人
合計(定数)	46人(46人)